



進路だより vol.1

進路担当
青山和裕

発行日：令和8年4月10日

発行：進路指導係

新年度のスタートにあたって

春の訪れとともに、新年度がスタートしました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。お子さまの進級・進学、誠におめでとうございます。今年度も引き続き、進路指導係を担当いたします青山和裕です。どうぞよろしく願いいたします。進路指導係では、卒業後の「くらし」や「しごと」について、生徒一人ひとりが自分に合った選択ができるよう、年間を通して支援を行ってまいります。特に高等部では、就労や福祉サービスの利用、進学など、さまざまな進路の可能性を具体的に考える時期となります。進路は、本人の希望だけでなく、ご家庭の思いや地域の社会資源、支援体制など、多くの要素を踏まえて検討していく必要があります。そのため、早い段階から情報を共有しながら、学校とご家庭が連携して進めていくことを大切にしていきたいと考えております。



本校の主な進路支援について

本校では、年間を通じて以下のような進路支援を行います。

・個別面談の実施

担任や進路指導担当との面談を通して、進路に関する希望や不安、課題について共有します。

・事業所や施設の見学・体験

実際の現場を見ることで、働くことや生活のイメージを具体的に持てるよう支援します。

・校外実習・校内実習の実施

実践的な経験を通して、本人の適性や課題を明らかにし、進路選択につなげていきます。

・進路に関する情報提供

福祉サービスや就労支援、制度等について、資料配布や説明を行います。

・キャリアパスポートの活用

小学部から高等部までの学びや経験を記録し、将来につなげるキャリア教育を行います。



進路を考えるうえで大切なこと

進路は「すぐに決めるもの」ではありません。日々の生活や学習の中で、

- ・自分にはどんなことができるか
- ・どんなことが好きか
- ・どんな生活を送りたいか



といったことを少しずつ考えていくことが大切です。

また、ご家庭での会話も非常に重要です。

「将来どんな生活をしたい？」

「どんな仕事に興味がある？」

といった何気ないやりとりが、お子さまの自己理解や意欲につながっていきます。



おわりに

今年度も、学校・ご家庭・地域が連携しながら、生徒一人ひとりが自分らしい進路を実現できるよう、丁寧に支援してまいります。ご不明な点やご相談がありましたら、いつでもお気軽にお問い合わせください。また、下記の⑥のQRコードからも随時お問い合わせいただけます。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。



【進路関係資料】

[①就労選択支援事業について](#)

(沖縄県版解説動画)



[②障害福祉サービス事業所検索](#)

(WAM NET)



[③ハローワーク\(求人情報検索\)](#)



[④R7 沖縄特進研報告書\(沖縄県の特別支援学校実績\)](#)



[⑤R8 進路指導の手引き\(桜野特別支援学校\)](#)



[⑥進路指導に関するお問い合わせ先](#)

